



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3/7

はじめのころは、戦争の時に原爆が落ちたことをあまり気にせず、日本は唯一の原子爆弾の被爆国であることも気にかけていなかったけれど、原爆先生が話してくれたことで、日本は唯一の原子爆弾の被爆国であることに自覚を持ち、佐藤元内閣総理大臣が立てた「持たず、作らず、持ちこませず」の非核三原則を説いたうえで、これ以上核を使用した戦争をなくして、平和に生活していきたいです。今ロシアがウクライナに侵攻して、核によっておどかしているけれど、ロシアに核のおそろしさを教えて、核をなくし、ロシアとウクライナの戦争をなくしていきたいと強く思いました。自分が大人になっても核がおそろしいことを子孫に伝えていききたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてまあとにかく  
がなければ"こんなことはなかったの  
に"と思った。

かくは、上空600mで爆はつしたと  
しても、いめんは3000mにもなるのだから  
おどろきました。

あと、義三さんの体験の話を  
聞くと、爆風で10mほど、まわ  
りの人等もぶっ飛ばされたとい  
ったから、ものすごい爆風だったのだ  
かなと思いました。また、台車  
にの乗るときには、皮かばかば  
てしたり、肉かかてきた  
人たらかいるのをきいて、恐ろし  
いなと思いました。それでも、助  
けようとする義三さんはすごいと  
思いました。

最後に、このようなことがあ  
るおそれがあることを思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回のお話を聞いて、あらためて、原爆は、多くの死者を出すものか、と思いました。

ところが、原爆先生の話を聞いてびっくりしたことは、2つあります。

1つ目は、アメリカの核兵器

「リトル・ボーイ」の威力です。リトルボーイの衝撃波の速さは毎秒440m、音速よりも速くて一瞬にして人がなくなると知っていました。

2つ目は、リトルボーイが爆発したあとの、

熱さです。周りの熱さが1700℃大陽は、6000℃と聞いて、大陽よりも熱水だとびっくりしました。

今回、原爆先生のお話を聞ける、知かいこと例えば、その日なにかあったとか、わしく、聞いて、想い出があったけど、  
楽しく授業ができました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

3/17

私は今まで授業ほどを通じて、戦争や原爆について、もうよく知っていると思っていましたが、今回の原爆先生の授業を聞き、まだ知らない話や事を新たに学ぶことができました。

私は特に熱風の怖さや熱線の怖さを知りました。

一回の爆弾で数十メートル飛ばされてしまうほどの熱風には恐怖を感じました。

今はもう戦争も、爆弾も終わった事ですが、放射線による原爆症や、後遺症で苦しんでいる方がいると思うと、たまたま一発の爆弾で人が一帯してしまっただけいるんだらうな、と悲しくなりました。

私は、この戦争を体験していません。この広島の当時の状態を見たことありません。7000℃の熱風や火炎で皮膚が剥がれてしまった人も見た事もない、感じた事もないです。でも、実体験をした方や実際広島原爆ドームなど、そんな悲しい広島歴史を伝えてくれている方々がたくさんいて、私もその話を聞かせていただくことができています。

私達は原爆を体験していませんでしたが、その歴史を今後伝えていくことはできます。戦争に興味があるからこそ、正しい話を今後伝えていく立場にはなりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

すごくリアルさを感じた時に原爆が落ちていくのシーンがリアルで落ちた瞬間の音に一番おどろいた。以前が原爆資料館へ行こうと思って調べた時にみた写真を見ておどろいたのをおぼえています。その写真よりもひどかったと思うとゾッとしました。そしてビデオではなしていた義三さんが泣いていたのでそれほどひさんだったというの感じられました。戦争のひさんさやわいさんがわかる授業だった。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、自分が思っていた以上に怖く、話を聞いて、怖いことなのだと思ったりも、とても怖いことなど分かりました。また、原爆についての知識もより得られました。私は、広島人口の35万人のなかで14万人が死亡し、死亡率が40%だったことに、とてもおどろきました。さらに、義三さんの体験談を聞き、手が垂れ下がって前方に出して、皮がはがれ落ちるということも想像しようとするだけで体がゾワゾワし、想像よりもはるかにひどく想像ができない情景だと思いました。私が話を聞くだけでとても怖く、実際はより、言葉にできないほどのことだと知れました。また、私は原子爆弾投下都市の条件があることも知らず、今回で日本のどこに当てはまってはく<sup>な</sup>かったと思いました。現在、ウクライナとロシアの戦争で世の中がさわいでいますが、私は原子爆弾を唯一受けた日本にいる身としてどんなに小さいことでも役立ちたいと思いました。これからも、戦争があるかもしれませんが、これからそういうことがあっても、どこか情報を発信できるところで、お話のように怖いことがあったら発信したいです。今回は、お話をしてくださりありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

始まるまでの最初の問から、今からどんな事が話されるのかとヒキヒキしました。原爆先生の話を聞いている間、小説の一部の所しか読んでいないはずなのに、そのはく力が、恐しさから、小説全部を全てを聞いた時には、まじと想像できない怖さか待っていると思ってしまいました。また、原爆が落ちる時、私は、一発でドーンと落ちると思っていたけど、その前にも空襲のような音が聞こえて、それだけでも怖かったのに、原爆が落ちる時の音がすごく大きく、リアルであって、心臓が飛び出る程びっくりしました。その後の被爆者の人達が兵隊さんに助けを求めた所から、兵隊が被爆者の死体を運んでいる所、その時の様子や声を聞いているだけで、想像から痛々しい姿が思い浮かび、実際に今の私達がその場にいなくて、自分達で怖くて、何も行動がとれないと思ってしまいました。後半の原爆での説明、自分が思っていたよりもその原爆のあやしさか伝わり、この世にこんな物が作られたらと不思議な気持ちになりました。聞いた話だけでは、実際にいたような様子や場面を全ては感じることが出来ず、せめてこの体験を全うして、同じことが起きないような世に伝えていきたいと思っています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回原爆先生の話を聞いてとても勉強になりました。  
 原爆のことはよく知っていました。でも原爆の形や大きさとして、  
 原爆で被害がどんなに大きかったのかということがわかりました。  
 私が一番おどろいたのは、原爆がおとされたのは、広島と長崎  
 だけではないことです。ほかにも京都や新潟横浜などいろんなところ  
 を候補としてあげられたことにおどろきました。広島に投下された  
 原爆「リトルボーイ」は約4トンの重さで長さ3.12mの原爆が広島に  
 投下されたので、すごくたくさんの被害が出たんだとびっくりして、  
 広島は原爆は、重さに釣り合っていないけれど、ラジオゾンデという機械  
 と原爆をパラシュートでつるして、はくはいたことにもおどろきま  
 した。原子爆弾の球体の温度は太陽の表面温度が7000C°の1000倍  
 が8000°という温度を投下したことにおどろきました。  
 けい激速の速さが、最高の音速は340m/秒なのにそれをうわすめる  
 毎秒440m毎の速さにとても速いことがわかりました。原爆が投下  
 されてしばらくは、どれだけの被害がでたのか、勉強になりました。  
 広島市の人口は35万人で被爆者数は24万人死者は14万人分の人たちが  
 被害にあったことがわかりました。今回の学習で、戦争の苦しさ  
 や悲しさもよくわかりました。これから生きていくなかで、戦争  
 争が起きない平和な国であってほしいと願っています。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/7

私は、社会で勉強はしたが投下都市の条件が①直  
径5kmを超える②平野であること③空襲外な外、たのこ  
の3つが条件だ、たこと外分かつ候補にな、た都市がら  
ってその中の京都は文化遺産を原爆の爆弾でこわすわ  
けにはいかなく最後に候補からはずれたことも分れた。  
上空600mで200mの所の場所が100万℃とせ、たいに死亡  
するような温度でそれ外地上でも3000℃とほ、ていて600  
mも上空た、たのに地上にもこんなに影<sup>響</sup>外があると思  
うと原爆のい外すこいこと外すこいったわ、てきた。  
広島県で70%の人が被爆し40%の人が死亡してしまう  
と考えるてもし自分外広島にいて生きていたら死亡してい  
たかもと考えると生きているということ外どれたけしあわ  
せはこと外外とても分れた。いまウクライナ外問題にな、  
ているのでかんけいはないとはいきれないと思うので  
もしまた同じこと外あこ、たらではなくせたいあ、こは  
いでもいい。お話をきいていてとてもこわくなりました。  
でもこれのことをこぼにし、かりさくこと外出来てお外、  
外と思ひました。もしまたこのようなイベント外あたら積極  
的に参加するやこの日を大切にすななどしていきたくてす。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

21さいで入るのを17さいという若さで所属して、不安だったと思いました。  
原子爆弾投下都市の条件があることを知らなかったのでもう一つの条件があることが  
おどろきでした。上空600mで火暴発したことが分かりました。  
放射線をあびてしまて、原爆症になりとくなかった方もいることが分かりま  
した。今でも原爆症で苦しんでいる人が沢山いることも分かりました。  
広島・小倉・長崎の他にも横浜・新潟・京都が原爆を落とす候補  
になっていて、その中でも広島と長崎の他に京都が強く候補  
になっていて、ですが京都にはたくさんの文化財があったため、  
原爆を落とさなかったことが分かりました。京都が原爆を落と  
していたら文化財が無くなっていたと考えたら、辛くなります。  
昔の人は誤解をしていてラジオアンテナをパラシュートにぶらさげていた  
のに原爆をパラシュートにぶらさげていると思っていたことが分かり、  
ラジオアンテナと原爆の大きさは同じくらいだったのかなと思いました。  
全身をやけどして赤くなっているのを想像すると体がぞとしました。  
体の皮がむけて肉も取れ骨まで見えてしまっているのを見たこ  
とはありませんが実際に見たら、見ていられないくらい残酷  
なものだと思います。今ロシアとウクライナが戦争をしています  
今日原爆先生の話を聞いてこの戦争も長く続いてほしくな  
と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/8

今日の池田義三さんの体馬談を聞いて、  
原子力爆弾がもたらす非人なことや、原爆が  
どう言うものなのかと言うことが分かりました。  
今語られているパラシュート説が間違っている  
実は間違いだった。原爆の真ん中は100万を越え、  
爆心直下で3000℃に達すると言うことなど分かりま  
した。衝動撃破、放射線と言った危険なもの  
がつかまれているのも知りました。  
やはり今の時代にある核などは、  
絶対もってはいけないと感じました。  
貴重な話を思い出したくもないだろうに話して  
くれた義三さんや日記を朗読してくれた、  
原爆先生から、本当に色々なことを学びまし  
た。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落ちた時の街の様子や人の様子が分かりました。あと原爆の被害をくわしく知れました。兵隊さんの怖がっている所が兵隊さんもおんなじに怖がるんだなと思いました。ですが、その時の兵隊さんの気持ち折れずに、問題をぐに解決させる隊長もすごいと思いました。3つのひかりのしほりけき波、熱風、放射線が全ていきにくると考えたら原爆はすごい力だということが分かりました。あと原爆のいかに雲が空気が入らないう所までいっているから雲が出来るということも初めて知りました。兵隊さんのこの9日間だけでもすごく大変なことをしていてびっくりしました。原爆投下されてから時間が経っているはずなのにまたがれまが熱いことにびっくりしました。東京大空襲の事は祖母が少し聞いていたのですが、広島や長崎の原爆はあしくなりました。なので今日色々事を教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしさを知りました。皮膚がはくちくちするくらいのはげけどや人間の皮膚がわからなほどやけてしまうなど今の日常では起きようのないことが1945年の8月6日～8月14日の9日間、いや太平洋戦争の戦時中に起きていたことが身にしみて分かりました。また、原爆が落ちたときの音を再現してくれたときにどれくらいの緊박く感じた特に8月9日の際は1回経験していたのもあってさらに緊박く感が高まって身がふるってしまいました。最後のよしぞうさんからのメッセージはどれだけ戦争や人の死というものが悲しく重たいものなのか、ということが分かり、先のことと二度としてはならないなと強く感じました。そのために今は色々なことを知って先にもっと伝えることができるように、原爆と戦争のおそろしさをそのことを深めたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この原爆先生の特別授業をきいて、ま  
ずおどろいたのは原爆の球体になったときの  
月の外のあつさが大陽をこえていたこと。  
そんなあついものが人間の600m上に  
あると考えると、しんじりしない  
また広島平和公園の資料館へい、た  
どきにあんなにもかんじなからたと  
い、していた。その理由がきろくと本  
にあったことの差がはげしいから  
だとい、てし、け、し、ま、そ、う、ゆ、う、体、験  
者がい、少、な、く、な、っ、て、い、る。  
い、て、い、た、し、お、り、当、時、と、は、せ、ん、せ、ん、さ、か  
、い、る。た、か、ら、体、験、者、が、全、員、  
な、く、な、し、し、ま、う、前、に、と、れ、だ、け、そ、の、時、と  
同、じ、よ、う、に、再、現、し、た、り、す、る、の、か、い、大、か  
ら、い、う、こ、と、が、わ、か、ら、な、い、と、い、う、と、自  
分、も、取、り、組、ん、で、い、ま、な、い、



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾を投下するためには、直径5kmを超えて、平野であり、空襲がなかった都市が投下されるといふ条件があると分かりました。

原爆 投下の候補になった都市で、一番おされていた京都を、投下しなかった理由が日本にある重要寺などがある、戦後日本を占りようした時に、日本人がおこたりして占りようがスムーズにはかなくなるからだと分かった。アメリカの人は、占りよう後の日本人の感情のこうりよをしていたと分かりびっくりしました。原爆のまわり $7000^{\circ}\text{C}$ というのが、太陽の表面温度より高く、さらに600m空にそれがあって地上では、 $3000^{\circ}\text{C}$ をこえるということも分かり、原爆は、めちゃくちゃ恐ろしいと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

このお礼のしくいっしょにきょう  
ありがとうに「す」りました。  
このお礼のしくいっしょにきょうをうけて  
げんぱくには3つのことがかゝると  
おわかりました。

1つは、げんぱくのひょうめんのまゝ  
では、太陽よりあついということ  
しりどれだけ二つのことがおわかりま  
した。

2つは、げんぱくは「単」争かゝる二つのことが  
おわかりました。

これからは、単が争がせうたいおに  
なたいようにしていただきます。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆による爆発で真空地帯が出来たことや、原爆の放射線がひどく、原爆によって起こる被害など資料等で分かり安かったです。原爆による被害は、とても大きく、絶対に原爆なんてものも存在してはならないなと思いました。原爆の中心温度は100万度、表面温度は9000℃で、太陽の表面温度は6000℃と、原爆の方が1000℃も高いことが分かり、人の手によって太陽より強い兵器が作れるようになったなと思いました。原爆は広島と長崎に落とされたということも知りました。原爆が起きて生き残った人たちも、原爆症によって死んだり、今もなお苦しんでいる人たちや加害者という事柄がかわいそうだなと思いました。今はロシアとウクライナで戦争が起きている。原爆のような被害が起きて、無実の人たちが理不尽な死に巻き込まれることを願います。

原爆先生が行った原爆の恐ろしさを呼び、伝えていく人たちが増え、二度と原爆のようなことが起きないように願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話をしている時に大きな音を出したりして  
表現がすごかったです。原爆の温度  
や原爆のくわしいせつ明をしてください  
ありがとうございます。一回目原爆が落  
ちた時の音はすごく大きく表現してビッ  
クしたりこわさもありました。話を聞いて  
る時の手のかしくや臭いも思っただけ  
どどいほどいがかかり伝わってました。  
肉が見えたりかきかむけること思うと今  
でもそうぞうするだけでゾッとします。  
その時がどんなにかくてつらい感じ  
になります。原爆というものを教えて  
いただいた。そして今までどうなるのかと  
ずっと思、ていました。原爆をおしんて  
もらって原爆がどれほどおそろしく  
かましくかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

コムカいの特別授業で、原爆のおそろしさがわか  
 りました。原爆が投下されたあとには氷が溶け  
 なくて、川の氷もほとんどなくなっているなんて、と  
 てもおそろしいと思いました。とくに、人の  
 かみが生えなくなるとおそろしく、おそろしく  
 想像できます。爆発した後は、真空地帯  
 ができるなんて、なんていふなんて、と思いまし  
 た。それに、太陽よりもあついなんで、そんな  
 ものがこの世にあるとは考えられません。  
 しゃげきは音よりも早くおそろしくな  
 んで、そんなこと信じないと思いま  
 した。けむりの色が変わりながら天にいくの  
 も、とてもおそろしいと思います。コムカいの  
 特別授業で、原爆が想像していたよりも  
 おそろしいものだとわかりました。そんな  
 おそろしい原爆がもう二度と使われない世界に  
 なってほしいと思いました。今回は、ほんとうに  
 ありがとうございます。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、広島・長崎の原爆投下のとても貴重なことについて授業をして下さりありがとうございました。

私は、原爆のことはよく耳にするくらいで、原爆の時の様子は全然知りませんでした。原子爆弾は、とても熱くて表面は7000°で、中心は100万°まであり、太陽と同じくらいの熱さというところにとてもおどろきました。しかも、そんなに強い原子爆弾は広島と長崎の2カ所に落とされ、たくさんの人が苦しい思いをしたことを知りました。それほど、戦争は激しくおそろしか、たことが分かりました。もし、自分が戦争の犠牲を受けなければ、していただくと考える心かいたくなりました。このように体験をして戦争は絶対に起こさばいけないと心の底から思いました。この体験を忘れずに今後は生活していきたいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、思っていたより原爆のきほん被害がひどく、原爆先生が悲しい思い出をお話して来て、私たちは原爆について知識がたくさん増えました。たとえば、1975年テニヤ島からこうげきされた、最初の広島、次に小倉、長崎という順番で原爆が落ちたより原子爆弾投下都市の条件が直径5kmを超える、平野、空襲がなかったことということ、京都がねらわれていたけど文化遺産や世人のうしろずらいという理由で除外されたということや、広島は天候は良好で4つの原爆がエドワード・グレイによって落とすこと、ラジオゾンデにパラシュートをつけ、落とすことで、様々な情報を採入れられること、エドワード・グレイは原爆を落とすあとでさま右にUターン、原爆の実験に広島がピッタリだから落とされた爆心地は、約3000°、衝撃波は音速よりも速いということ、爆心地ではかけ水できないということ、爆心地には真空地帯ができ上昇気流でキノコ雲ができるということ、空気には層があるということ、35万人から被爆者が24万人、死者数が14万人5人に2人死ぬということなどの様々なことが分かったさんの知識を身につけ、また原爆によってかなりの人たちが死亡したということ、とてもひどく、ひさんな状態が頭の中に思いうかび、とてもひどいと思いました。原爆先生のような人たちがこの戦争がどのようなことだったのかを語り、受けつがれていくと思いました私たちに原爆のことを話してくれたいと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

1

私は、戦争の ことについて昔からとても気になっていました。今日のように、実体験した人のエピソードなど聞いてこれから社会で色々なことを学ぶために、もっととても自分のために なりました。

数年前に平和記念公園に誘われた際には、自分が目にしたことの 正しいしやうけまの自覚もつけたいなどが展示されていきました。

けれど、今日の話を聞いておどろきました。それは、実際はもっとしやうけまの自覚で、展示されてるものはまた生かさないものだと いうことです。実体験した人にしか分からない、ことかたくさんありました。なみた色なかなほど 辛い経験し、ませいなた人々の気持ちも考えると改めて戦争は絶対にしてはいけないことだと強く思います。現際、ロシアとウクライナが戦争を していきまか、今すぐおめするべきだと思いき 関係のない人々まで巻き込みませにしたいだけ きのうふにたえているのか戦争は本当によくないと思いき



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

義三さんの体験はとてもつらくて、おそろしく、自分に置きかえたらとてもたえられない事だと思いました。そのような体験をした人が本当に沢山いて、心や体に深い傷をおっているたろうという事が想像出来ました。

原爆の熱量がスカイツリーの高さくらいに太陽があるのと同じであると聞いて想像するだけでこわいと思いました。また原爆しょうで今も苦しんでいる人達にとっては七十年以上経った今も戦争は終わっていないのだと思います。生活は豊かに平和になった今も戦争のおそろしさ残こくさを忘れず平和を保つことがどんなに大切であるかを国民一人一人が心に持ち続けなくてははいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を受講して授業で学んでいた時に聞いた話よりとてもよく感じた。

また、また戦争を行っている国でもあのような姿になっていると思った。戦争はとても悲しく、様々な所が傷つくことが分かった。

このことから戦争は二度とやってはいいけないことが分かった。体験した人は今でも忘れられないほどの深い傷があることが分かった。

また、原爆のひがいは資料館にかざられている人形よりもひどいことになっていたことが分かった。

原爆症という病気で今も苦しんでいる人がいることがわかった。

原爆が投下されてしまうことでたくさんの人や物などがうばわれてしまうことがわかった。

これからは、広島や長崎のようなあの悲惨な姿にならないように平和について伝えていこうと思った。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

先生から聞くお話は、歴史の授業で聞くよりずとざんこくで、胸が苦しくなるようなお話でした。前半の45分間の吉蔵さんのお話は聞いていただけで本当に苦しかったです。原子爆弾が被害にあつた方々の状態を聞いて、そうぞうすると言葉が出ません。

また、原子爆弾の投下条件があることを知りました。候補としては、都市で推されていた京都で、選はれなかつた理由におどろきました。なぜ別の国の人か、その文化財を気にするのか。別の国の文化財を気にする理由が分からなかつた。

私は歴史の授業を受けてもあまり、感心を持ちませんでしたが、ただ、原爆先生のお話を聞いて、普通にすごしているだけで、日常をうばわれちゃう、とうとつに私の日常もなくなってしまうのかもしれないと思うと、身近に気がします。そのため、原爆のことについて調べようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/17

言葉だけでは伝わらない原爆の悲しさ  
を話し方の工夫や実際の写真などを使  
って分かりやすかった。実際の状況は  
もっとひどいものだっただろうが、  
頭の中にその場の悲しさがかんて  
きた。原爆の恐ろしさは放射線だけ  
かと思っていたが、他にも熱線、衝  
撃波があることを知った。絶対に原子  
爆弾などの恐ろしい兵器を使わない  
世界にしたいと思った。また、そんな兵  
器を使うことになるような戦争が起  
る世界ではなくしたいと思った。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾は本当にひびくのだという話を聞いたので  
 思いました。原爆先生の話を聞いて、人類が持つては  
 いけないということが分かりました。また原子爆弾をおと  
 すこの場合は、おとす時にびびりました。また空  
 中を飛んでいるところにおとすという条件などがある  
 ことにびっくりしました。これ以上ひびくことでは  
 いけないから、原子爆弾投下100mでも、知っていました  
 ことです。また地上から600mはなれたところで爆発する  
 という話を聞いてびっくりしました。また表面が7000°  
 という話を聞いてびっくりしました。7000°の年にもとて  
 も、とぶれて原爆の口も、としていきました。これか  
 らも原子爆弾について調べてたりし（これ以上ひびくこと  
 が起きないように原爆についておきた熱線衝撃波  
 が熱線などの言葉が学べばびっくりしました。原爆にもリトルボーイという名前があることを知  
 っていました。また条件の中に平野である  
 ところがあることにびっくりしました。とてもしゃべり方  
 が強弱があって聞きがたかったです。今回はきょうな体験を  
 させてもらってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

授業で知っていたことはあったけど、改めて、たった一回の爆発でたくさんの方が死んでしまったことが分りました。残されて、大事な人を亡くした人もつらい思いをしたと思います。けれど、どんなにつらい人の思いを分かろうと思っても私は、戦争も体験したことないし、大事な人を亡くしたことがないので、気持ちが分かりません。でも、一つだけ分かったことがあります。それは、二度と戦争のような争いをしないことです。自分が死ぬのは、もちろん怖いし、いやだけど、自分が残されて自分以外の死んでいく人の方を見るのもいやだからです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆はおそろしいものでもう二度と戦争をや、てはいけないいと思いいました。

体にやけどをおたら、ひふが垂れ下がり肉や骨が見えると聞いてビクリしました。そしてその話を聞いた時に想像もつきませんでした。なのでそれほど、すごいやけどだったんだと思いました。

原子爆弾が爆発する時にできる火の玉の中心部の温度は100万℃で爆弾の表面温度が7000度です。そして太陽の表面温度が6000度という事を知り、おどろきました。

原子爆弾によりて24万人の被爆者数からで、14万人の死者からでた事が分かりました。そして広島市人口の5人に2人が亡くなりた事を知り、これからは二度と戦争をしたらないと思いました。そして今日教えてもらいた事を生かし、この事を知らないい人にも、この大変だらた事を教え、平和な世界にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を通して、改めて戦争を二度としてはいけないと思いました。私が原爆のことを知っているのは、授業やテレビ番組で知った一部の情報なので、原爆先生が教えてくれたことは一つ一つとても心に残りました。特に心に残った部分は、義三さんが原爆ドームに行った時、空襲で重傷を負った人の再現を見た時の、「きれいすぎる」の一言の言葉です。私は最初その再現をみたとき、傷などがとてもリアルで少しこわいと感じました。でも義三さんは、それをみて「きれいすぎる」と言ったので、実際にみたら、私はどうなってしまうのだろうと鳥はだか立ちました。原爆先生のお話のおかげで、原爆のおそろしさや、自分で調べるといっき、かけが持てました。貴重なお話を話してくださり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業では、今日の前に原爆が落ちてきているような気持ちになりました。原爆の中心の温度は100万度で、表面の温度は7000度と、太陽の6000度より1000度も高く、原爆の被害がどれだけ大きかったのがよく分かりました。候補になった都市に、横浜があり、もし横浜に落ちていたらと考えると、自分の家族もせくなってしまうのではないかと思います。とても怖くなりました。

この原爆で、広島市人口の35万人中、14万人が死し、死亡率は約40%もあり、5人に2人がせくなってしまうと考えると、とても悲しくなりました。







名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは、この原爆の話聞いておどろきました。  
原爆先生が「オッ」とするときには原爆におそろしさ  
を感じました。原爆先生のお父さんが大変な思  
いをして、苦しい思いをしたのか、ビデオからよく伝って  
きました。日本が二度と戦争をしようとしなかったの  
が分かりました。太陽よりあつい、7000℃の物が、上  
空600mにあるのは、たいようは、あんなにはなれでも  
あついの、太陽よりあついものか、上空600mにある  
のは、恐い事だと思いました。今は戦争のおそろ  
しさを知らない人のほうが多いから、ちとこおさをみんな  
に知ってもらい、二度と戦争をしないことを心かけて  
ほしいとほくは、思いました。  
人の体からバラバラになる所が「ツーン」としました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先生の授業を受けて、原爆の恐ろしさや非惨さがよく分かりました。ある日突然、空から熱線や衝撃波がおそってきて、一人にして炭のかたまりになってしまうことや、友達と会えなくなってしまうこと、町ががれきだけになってしまうことを想像してみると、とても怖いです。よしぞうが体馬灸した手をさしのべて引き上げるときに、やけどした皮膚がズルッとむけてしまう感角虫を私が体馬灸していたら、気持ち悪すぎてその場から逃げていると思います。また、原爆を落としたエラ・ゲイとは、チベット大佐という人の母親だったことに、びっくりしました。そして、授業を受けて家に帰った後に、もう二度と原爆を使って国をこうげきすることはあてはいけないことだと思いました。きょうな話を聞かせてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

3/7

先日は、原爆についての恐しさについて、よく  
 分かりました。資料も説明もすごく分かりや  
 すく、知識が増えました。声で音も再現  
 していてすごくびっくりしました。戦争の  
 体験をした人の話はあまり聞けなく、と  
 ても貴重な話なので、とてもワクワクしま  
 した。原爆はとても危険で、たくさんの人  
 人が亡くなり、たくさんの人悲しんだ。事が  
 先生の授業でよく分かりました。それは  
 想像をこえる物で、とてもセツクリしました。  
 衝撃波の強さも、放射線も専門的な  
 事を教えてもらい、もう二度と戦争や、  
 核ミサイルを持つては行けないと心  
 から分かりました。これから、世界が  
 平和になればいいなと思います。  
 先日は、本当にお世話になりました。  
 もし本機会があったらぜひ蔵前小  
 学校におこしください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて原爆が  
 どうおそろしいものかを学ぶことができ、  
 とても良い思い出になりました。原爆先  
 生のお話を聞いている間、他には何も書  
 けなかったほどしんけんに聞きました。そ本  
 ほどよく聞いた方がよいと思う話だからで  
 す。本当に貴重な話を聞けたからです。

その日はおおる時まで原爆のことを考えていました。  
 中心が100万度以上で、おおるのよ、上から下に直下  
 るので、さけられないというのはおそろしすぎま  
 す。

自分が同じ立場ならにげたいと思っていたかもし  
 れません。なのに仕事をやめたおやっつけ、さらに  
 生きのびたことを本当に喜んでいただきました。義三  
 はおこいねえと思いました。

何度考えても原爆は、おそろしいも  
 のだと思っています。あの話を聞いた  
 らみんせ、せつたいに二度とそのたうけん戦争  
 をおこなさいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初に題名の「7000℃」の少年を見た時、なんのこともわからなかったですが、原爆の表面温度であることが「おわりおどろきました。中心温度が100万℃にもなると知り、おくなりしました。そんな熱にさらされて、皮ふが「ずるむけ」になっても生きていたいという願い、痛みを「生」にしか「みつこうとする人々はすこい」と思いました。「きれいすぎる」という一言を最後に聞いたとき、あれよりも悲しい状態でも助かろうとして歩く人々の姿を想像し、泣きたくなりました。「きれいすぎる」という一言には、原爆のおどろきや悲しいこと、つらさや苦しさを見て実感した義三さんの感情が全てこもっているように感じました。そんな時でも、必死に「命にしか「みつぎ、生きようとする姿は美しくも美しいものだ」と思いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を聞いて、原爆の  
 どれだけつらいのかを、分かりました。  
 そして、原爆のせいでどれだけの  
 死者がでたのをおそれないで、  
 原爆のつらさと家族や親戚  
 には教えたいたいです。あと、原爆  
 先生から口で原爆の音を例えた  
 ときは、ビックリしました。でもほんま  
 の原爆はもっとつらいなと  
 感じました。ほくは原爆な  
 のけいけんがないので、この授  
 業を通して、ほくは、聞いて  
 よかったなとおもいました。  
 ほくはさい初めの人の原爆先生の話を  
 聞いて、つらいなとあはれ  
 ったけど、最後の人は、つらいな  
 とあはれなから聞いてました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、あなたのお話を聞いて戦争は多くのせい者をおこすことがよくわかりました。

ぼくは、あなたの話を聞きながら戦争のことを想像していました。

このことを想像していたら、やっぱり平和なのが一番いいと思えました。

特に戦争のことに関して興味をもてたことが、ぼくさんの温度や働きはの強さなどが特に興味をもてました。

ぼくはそのぼくさんの強さが太陽より強いのが、さらに何も落とされてることが、ぼくは、あんなもの落とされたらもう日本がほろびるくらいのレベルだと思いました。

ぼくは、これからも戦争がなくなると平和な日常がいつまでもつづいてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は原爆の実体験を教えてくださいありがとうございました。

ぼくは、原爆先生の言葉を聞いていて、おもしろいなと思いました。なぜならマイクを使って、爆音の音を表現をしたと急だったのでびっくりしました。のように爆音か現実でおきたとき急に爆音かきたのだと思います。他にも亡くなってしまう確率や爆音によるのけしきなど授業では、ぜひいいになりわないと思う事を教えてくださいありがとうございました。

ぼくは原爆先生の言葉を聞いて、亡くなってしまう方の原爆を受けた人の気持ちがい少しわかったと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業で原爆によるひがしいなどを知りました  
私は広島にある原爆資料館に行ったことがあり  
その時見た物などを合わせてお話しをきいて  
いました。このようおきならな体けんをさせて  
くださりありがとうございます。

この授業のおかげで、この日寺のできごと  
がわからなりました。

このようなことがほかの国ではおきていると思  
うとゾッとします。

なのでこのように戦争は何も生まない  
と言うことをほかの国にもしてほしいです。

日本にはそのように戦争がおきない  
ようなほうりつがあつてよかったです。

またおいいかしい中私たち六年生  
のために来てくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、池田義三さんの体験をもとに、原爆について学びました。ドラム缶の裏に隠れていたことで影となり、命が救われた希世きのような出来事や相手国アメリカの戦う計画について知ることができ、お互い必死なのだ分かりました。また、アメリカが爆弾を落とす際の条件となったものが、直径5kmを越える大都市であること、その日まで空襲がなかったこと、破壊されやすい土地であること、と爆弾を落とした時にいかに多くの影響を及ぼすか考えられて立てられたものだ」と分かり戦争とはこういうことなんだと無惨にも感じました。実際に爆弾が投下されている時の音を聞いた時、大きな音と破壊されているだろう崩れる音が響いていました。一度大きな音が聞こえて引いて、の繰り返しでいつ落とされるかも分からず、どうしようもできないのではと考えてしまいました。この時、私は直観的に「死ぬ」と感じました。聞いているだけでも本当に怖くて体が凍りつくような感覚がありました。又、実際にたった一発の爆弾で24万人が被爆し、14万人が亡くなり、2万人が瞬死してしまうと知った時は自分ではどうしようもできない、けれど救いたいたい、どうしようもない悲しみがあるのだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回は、池田義三さんの体験をもとに、原爆の事がよく分かりました。私は、その話を聞いて、人がどれほど辛い思いをしたのが分かりました。また、軍人が、住民の人を助けるという思いが強いというのが伝わりました。また、人が生きようという思いが伝わってきました。また、色々な人が死んでしまって、色々な建物がこわれてしまって、相手の国の人か"どれほど"悪いことをしているのか考えました。また、広島に行ったことがないので、いつか、行ってみたいと思いました。また、原爆先生の口の音で、爆発の音を再現しているけれど、本当はもっと大きい音で、多くの人々が怖がっていた"と"と思いました。私は、体験していないけど、体験した人たちは家もなくなってしまうというので、少しでも手伝えることがあたらボランティアをしようと思いました。今、ウクライナとロシアが戦争をしていて、ウクライナの人々が大変な避難をしています。だから、少しでも、そのような出来事があると、頭に入れて生活をしていこうと思います。大人になたら、少しでも、そのような人々を救おうと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、  
原爆のおそろしさを、改めて、  
実感しました。自分のまわりの  
人が、人でない形をしている  
なんて、私には想像もつか  
ないです。原爆によってたくさん  
の人の命が、一しゅんにし  
て、なくなってしまうことも  
心がいたくなりました。

私は、戦争なんて、教えきれな  
いほどの無関係な人が、ま  
せいになっていました。なので、  
どんな理由があっても、戦争をする  
のは良くないと思いました。

原爆のお話を聞いてみた感じ、  
私の想像をよるかに上回る  
ものだと思います。このまじょうなお  
話を忘れないうちに生活してい  
きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて授業で受けた戦争よりも、それは、はるかにこえる物でした。原爆がおちた時に、地塙で爆発したのではなく、糸ヶ、600mもうえで爆発したことが分かりました。自分は地塙で爆発したと思、ていたのでしてもうれしかったです。また、原爆を受けた人は、手を前に出して歩いていて、肉が出ているなどの事を知った時は、しうがきを受けました。り帰、て、ネットで原爆ひかひいと、言周、ると、そのか、ぞうが見下、時に、戦争は、とれた、けいては、いけな、いのか、ありた、ためて、矢口、る事が、出来、ました。さいごに、きち、な、たい、けんを、さ、せて、いた、だ、き、あり、が、とう、ご、さ、い、ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、戦争がどのようなものか知ることができました。私は、戦争がおきた時には、まだ生まれていなかったのので、私が生まれる前に戦争があったことは知っていたけれど、くわしく、どのようなものか知らなかったです。今回原爆先生の授業を受けて、知ることができました。私がもし戦争の現場にいたら怖くて、その場から動けなかったと思います。1つの原子爆弾で、14万人の人が亡くなり、24万人の人被爆したことを知り、心が痛くなりました。まだ知らないことがたくさんあると思うので、自分でも調べてみたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、池田義三さんの体験をもとに、原爆について様々なことを学びました。原爆の時は池田さんがどのような心情だったのか話してくれて、自分が体験してたらどうなっていたのだろうかと自分におきかえて考えることができました。原爆が広島県におとされて、その後の人々のすべは普通の人間と比べてお話してもらったので自分の頭の中で想像することができました。想像すると、うれしかった時もありましたが、当時体験した人はかわいと思うよりも、1人でも多く助けてあげたいという気持ちで広島町を通ると、おれだけ生きていける人は少ないと想像したのかと聞いて思いました。町をゆくり歩いていける人は性別が見た目だと判断できないと聞いた時、同じ人間、同じ性別でもわからないものだと少しおどろきました。また、死んでいる人を何日間も探すのは体力的にも限界が来たり、精神的に七くなる、た人を毎日見つけるのはつらいことであるのに関わらず、最後まで文句も言わずにやりき、たことほすことであるが、当時はやらなくてはいけないのだと思い、取り組むのは大変だと思いました。最後の動画では、池田義三さんが当時のことを話した時途中がみだり流しているのを見て、考えるだけでもつらいことなんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受けるまで、戦争、原子爆弾の恐ろしさをあまり知りませんでした。主人公の義三の日記からくり出される恐ろしさはすごいものだと思います。人間の皮膚がとけ、手をななめ前につきたしたまま歩く人々の様子の表現から原子爆弾の恐ろしさをしみじみと感じました。中心の温度、10万℃、表面温度7000℃ 地表の温度3000℃ 太陽よりも熱い表面温度が太陽よりも近くへ来て、人々の皮膚をやきつくし、皮膚をとがす熱さは、今でも想像するだけで、つらく重たいと思います。私は原爆先生の特別授業を受けて、戦争をしてはいけないということも、ゆいつの被爆国として、他の国にもうたえたいと思いました。また原爆先生のように原爆の恐ろしさは、すごいものだと家族や友達に伝えていきたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いて  
その時にいた人の気持ちがあ  
か、た気がしました、例えば  
その時にいた人達が「がんばって  
生きようとしていたりするのわ  
伝わってきました。

原爆先生の表現や話し方ですごく  
辛い気持ちになりました

実際にその体験をした原爆先生  
からお話をいただけるとうれしか  
たです。

原爆先生の話をきいてからは  
戦争、てこわいなと思いました  
私は原爆先生のお話を忘れ  
ないで戦争のことについて言  
たりしたいです

きょうのお話をしてくださ  
り本当にありがとうございました。  
すごくためになりました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、このじゅこうを通りあ  
 ためて原火暴のこわさを知りまし  
 た。原火暴は、みんなの人生や、みん  
 なの笑顔をうばってしまう怖い  
 もので、また、同じ事があこらな  
 いように自分たちで出来る、最大  
 限の事をしたいと思いました。  
 音も聞かせていた、だいてとてモコ  
 わかったであ。これが、今起きるかも知  
 らないと思うともものあこらなこわいであ。  
 この機会で、一生に無い体験を  
 させていたいただきました。この体  
 験を一生心に残し、原火暴をあ  
 まり知らない人に昔こんな事が  
 あったんだよと知らせてたいであ。  
 あらためて、貴重な体験をた  
 せていたいただきありがとうこざいま  
 した。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこのじゅくじょうで原爆のおそろしさがわかりました。原爆では、しゃんにして多くの命がうはわれ。現在でも原爆しょうによつてくるしんでいる人がいるのたつということがわかりました。原爆の時の上空で70,000°もの表面温度たと思つたとおそろしくてたまりませんでした。実際の話では目の前にそのこうけいかみえてくるようでした。人たちが原爆によつてむざむざがたを讀んで背すじがこおるようでした。よしどうせんがそのこうけいとしらさきに見ていたと思つたとおそろしします。原爆の説明では自分のしらないエノラ・ゲイの名前の由来や原爆風の説明、原爆ののりよくの、ね。せん、しょうげきは、放射線の説明はとておためになりました。おいそがしい中、蔵前小学校に来てくださり本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

第二次世界大戦で普通の爆弾より強く恐しく後の影響が残る原子爆弾は絶対に使ってはいけないものだなと強く思いました。広島の人をいばかした川の水が1発の爆弾で無くなり、生きていた人々が飛び込み、やて720のようにやて死んだ様子が想像できてとても怖かったです。でも一番怖かったのは兵隊さんが見た被爆した人々だと思いました。トラックが爆心地に近づいていくと、こنگリと焼かされた皮膚がはがれ、人の原型が残り、皆同じようなポーズで徘徊し、のたうち回る生きている肉かけの群集がトラックに集まっているところです。8月6日の朝にはみんな家族でご飯を食べて色々な話をしていたのに、兵隊さんが来た時には死んでいたり、肉かけになって辺りを徘徊したりと、とても悲しく原子爆弾への憎みの気持ちが上がってきました。そして遺体が残っていないのに、爆心地ではみんなただすすみになり、魚を紙に刷たような形でしか残っていたことにはとても驚きと原子爆弾の力を物語っているように思いました。川での遺体の回収をしていた人はとても生きた心地がしてなかったのではないかと考えました。原子発電所のように形が違っても広島のような惨劇が繰り返さないように心から思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落されおこってしまったことをくれ  
く聞けてよかったですとくに原爆のひが  
いにあった人のじゅうたいの説明の時  
の言舌はそうぞうしたただけでいたいたし  
かったですかほかにもとうじの画像を見  
てそうぞうがはっきりできていたからなの  
かはっきりと言葉や動画の話しをすごく  
覚えていました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争の怖さを知ることになりました。授業を受ける前は戦争の怖さを知っていただけ、あの想像ではありませんでした。でも、授業を受けて、本当にこんなことがあつたのか分からなく成るくらい怖くて、悲しくなりました。

原子爆弾が1つおちただけで、約14万人の命が奪われたことを知りました。また、生きていたとしても、性別が分からないほどの大けがをしている人や体の一部がはがれている人がたくさんいたということも分かり、心がいたくなりました。もし、自分が戦争を体験して、性別が分からぬほどの大けがをしていたら、どれほどいたくて、つらかつたのか想像しました。

私が思っていたより戦争は怖くて、おそろしいということが分かりました。こう、たここから今平和に暮していることがどれほど幸せなことか改めて知ることになりました。こんな素晴らしい体験をできてすばくうれしかたです。これからの生活でも戦争の怖さを忘れずに、今平和に暮していることをありがたく思い生活していきたいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講してみて、原爆はたくさん  
の人が亡くなってしまい、たくさん建物を破壊してしま  
たからとても怖くおそろしいものだ”と改めて感じました。  
原爆先生から原爆を実際に体験した義三さんの話を聞いて  
いるときはまるで自分の目の前で原爆が落とされたという  
になり、原爆を体験した人でもこのような気持ちになったのだらう  
と思いました。また、私が知らなかった原爆投下都市の条件  
や衝撃波の速さなどのたくさんを教えてくださいました。  
でとても勉強になりました。特におどろいたことは原爆が投  
下され600mの高さにあるときでも表面温度は太陽より1000℃  
も熱く中央の温度は100万℃もあるということにとてもおどろき  
ました。このようなおそろしいことがたくさん起きているのに私  
たちは安全に楽しく生きることができています。今回の授業で  
それがどれほど幸せなことか分かりました。当たり前だった  
日常が簡単に壊されてしまうことがあったら、想像を絶する  
苦しみを感じると思います。そして、二度とそのような思いをする  
人がいなくなればいいと思います。

今回は私達、葦前小学校の六年生に原爆の時のお話を  
してくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は、原火暴先生のお話を聞かせていただき、戦争の悲惨さというものを改めて実感させていただきました。私は、1945年8月6日に広島に原火暴がおちたことは知っていましたが、そのときの状況は知りませんでした。原火暴先生のお話を聞いて、一瞬で人の命をうばってしまう、恐いものでも、一瞬の出来事が起きた後にも、放射線<sup>ほうしせん</sup>で苦しめられたと聞き、胸が痛くなりました。また、ドラム缶で助けられた池上さんを含める班の方々は、死体を見たときどう思ったのか想像するだけでこわくなったし、苦しんでいる人を見て、私にはどうすることもできないと思いました。今回のような機会<sup>機会</sup>がなければ、戦争の苦しさを本当に知る事ができなかつたし、今私たちがふつうに生活していることがどれほど幸せなことだと分かりました。ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

実際に経験した人は自分が  
思っているよりもずっと辛く怖い出  
来事だと分かりました。

広島原爆資料館に原爆にあった  
人たちの体を再現しているモル形を見  
て、父が「きれいな」と発したと  
聞きました。モル形でも人とは思えない  
姿となっているのに、これでもきれいな  
とはとれほど、あそろしい姿になっ  
てしまっているのかと思いました。

原子爆弾が起こってから、町や人がど  
のようになっただか、その後どのように行  
動したか、どんな気持ちになっただか、くわ  
しく聞けてよかったです。

原子爆弾が太陽より熱いことにおどろ  
きました。お話を聞いたあかけて広島  
の原子爆弾、長崎で起こった原子爆弾  
に興味をもち、家に帰って母に聞いたリ  
調べたりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

自分は、この授業を通して、原火暴のおそろしさについて学びました。原火暴ついで人々の生活がほうかいすることが分かりました。さらに原火暴以外もそのときの人々や建物の様子なども詳しく教えていただきありがとうございました。またアメリカ軍のエネルギーについてのことも知ることができました。このようなことを知り自分は、原火暴におびえました。そして皮が焼けた人形を見てもおそろしく、やられたということにショックを受けました。当時の人々やその人形もみにくかったことが分かりました。改めてぼくたちに原火暴のおそろしさやその様子を教えてください。ありがとうございました。このことを忘れずに生活していきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴を、もともと人の命をうばうこわい物だと思、ていしましたが、原火暴先生の授業を聞いて、原火暴はもっとこわい物で、この悲劇を二度と起こさないために、原火暴先生のように、原火暴のこわさを後の時代に受けつがなくてはいけないと思、ていしました。原火暴の実際の音や、先生の表現など、よりその時の状況がよくわかりました。先生のように、お父さんから話を聞いて、小学校や中学校に伝えていっているとい、つとがすこ、いと思、ていしました。ぼくも将来そういう仕事をしてみたくなりました。また、先生の後半のこわい言葉「明でも」と原火暴に関することがあ、つ、よ、つ、た、て、す。日本では戦争はもうないけれど、世界中では小さな戦争がたくさん起、こ、つ、ているので、日本の戦争の悲劇を世界にも、つ、と伝えてい、きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の皮肉者の方がどのような  
ふうだったかなどの様なこと  
が学ばれました。また、原爆の時の  
交わり音がいつなるかとわくわく  
して聞いていました。

また、読み方に様々なふうがあり  
自分も読む時にまねしたくなり  
ました。例えば、言葉の間をあ  
けたり、強弱をつけた読み方など  
いろいろたくさんありました。  
また、授業をしてほしいです。

このまかに特別授業が楽しみ  
になりました。

かくついでのおこし、単字争のお  
そろしさを、両方ためていっかん  
しました。

これからも単字争のおそろしさを  
忘れません

また会えたが原爆の言葉をわかせてください



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、戦争について特別授業に  
くださりありがとうございました。

ぼくは、戦争を実際に経験してはいないので  
戦争のこたをおまり知りませんでした。しかし、  
原爆先生の特別授業を受講して、  
戦争のこたを知ることができました。  
特に、広島に原爆が落ちた時、とてもびっくり  
しました。たった1発のばくだんで、多くの命  
がうばわれるので、改めて戦争をやっては  
いけないと思います。授業を受けて、  
とてもびっくりしたことは、広島の死亡率  
が40%だったことです。その他にも、ばくだん  
が落ちるということは、太陽が落ちる  
くらいあついとこういうこともわかりました。

現在、ロシアとウクライナが戦争を  
していることを他人のことだと思わず、  
自分のことだと思ひ、平和な世界に1日も  
早くなってほしいです。

おいそがしい中、この前は授業をしてくださ  
りありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

先日は蔵前小学校におこしくた  
さりまことにありがとうございました。  
戦争が悲惨であることは日頃の  
学習で分かっていたが、原爆  
で14万人ほどの方が亡くなってしま  
うことにおどろき「なんてひどいのだ」と  
思いました。あの本の「私」という人は  
とても怖い体験をしてかわいそう  
だと思いました。また、原爆病という  
原爆が使われなければ生まれる  
ことはない病気が被爆者を苦し  
めたということもとても残念に  
思います。

今、ウクライナとロシアで大規模な  
戦争が起こりそうですか、原爆とい  
うとても悲惨なものが使われな  
いことを願っています。

そして、貴重なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回は原爆のこわさについて、とてもよく分かりました。

お話を聞く前から原爆のこわさは少し理解していたつもりでしたが、原爆先生のお話を聞いて原子爆弾のこわさは今まで想像していたものとは違い、戦争も、原爆もとても悲惨なものだと分かりました。

また義三さんが広島にいた9日間色々なことが起こり、色々なことを体験したということが分かりました。爆心地に行くほど被害がひどくなっていくこと、原爆の高熱さに耐えられず水おけに入った人がいたことなど、言葉に表せない気持ちになりました。原爆資料館での人形を見て、「綺麗だね」と言ったことなど、本当に様々なことが分かりました。これからは私も自分から平和の大切さについて学び考えていきたいです。